

保健・看護分科会勉強会 グループディスカッション集計

グループ	規模	司会	書記	話題	内容
1	A級（1000人以下）もしくは非会員	会員	非会員	3. メンタルヘルス	抗体価検査、ワクチン接種（4種、日本脳炎も） ピロリ菌検査
				5. 感染症	
2	A級、B級（1001～3000人）D級新設キャンパス	非会員	会員	2. 日常ケア	救急対応：一人勤務で対応や判断に困る。学生を受診させる際の移動手段（公用車）。付臨床心理士とのアンマッチング 今回の豪雨災害。職場優先か迷う
				3. メンタルヘルス	
				6. 危機管理	
3	B級	非会員	会員	4. 障がい学生支援	合理的配慮：グレーゾーン学生。保護者の要求・トラブル。情報共有のあり方
4	B～D級（5001～10000人）	会員	会員	1. 健康診断	事後措置：有所見者の来室が少ない システム：システムトラブル 救急対応：広工大は日常的にケガ来室が多 相談の対応：多い LGBT：トイレ等ハード面の未整備。戸籍・性別変更までする段階の者には対応はスムーズ 合理的配慮：グレーゾーン、診断書が取れない場合の対応に苦慮
				2. 日常ケア	
				3. メンタルヘルス	
				4. 障がい学生支援	
5	B～D級	会員	会員	1. 健康診断	システム：受診期間、予約制、学外委託か。受検率の低さ 創部処置：熱傷処置。病院受診を勧めても行ってくれない 精神疾患 身体障害・機能障害：筋ジスで車いす通学中 学生、食事、排泄介助（尿器、ストレッチャー、吸引器用意、オムツ介助）
				2. 日常ケア	
				3. メンタルヘルス	
				4. 障がい学生支援	
6	D～E級（10001人以上）	会員	会員	1. 健康診断	事後措置：呼び出しをメールでする 創部処置 救急対応 学生の性 月経・妊娠 その他：保護者対応（40分以上長時間話をする）。健康教育（外部医師に依頼するか。サークルへの応急処置指導、熱中症講習など）。救急車を呼ばないケースの学生の搬送について（タクシーチケット、公用車運転 合理的配慮：バリアフリー化 その他：発達障害の方への日々の対応、コミュニケーション。自殺企図。 その他：留学生の感染症対策 その他：センターとしての連携
				2. 日常ケア	
				4. 障がい学生支援	
				5. 感染症	
				6. 危機管理	
7	D～E級	会員	会員	1. 健康診断	事後措置：呼び出しの方法（期限1～2ヶ月）、電話メール、アナログ掲示、電子掲示 救急対応：二人体制のとき付き添う、人員不足。タクシーチケットで搬送。救急車同乗者。附属病院との連携。 LGBT：健診を個別に 合理的配慮 連携機関：バリアフリー支援室、アクセシビリティ支援室
				2. 日常ケア	
				3. メンタルヘルス	
				4. 障がい学生支援	
8	D～E級	会員	会員	6. 危機管理	その他：スタッフの産休、育休、病気休暇、介護休暇 衛生管理者、産業衛生分野の業務分散キャンパスの応援態勢について
				7. その他の話題	